

岩崎けんいち フレンドシップライブ 2021

きみと星がひつようです



必要なのは想像力と創造力と
それさえあれば宇宙にだっていける
みんなで宙をみて希望の花を咲かせよう
岩崎けんいちの歌と高橋真理子の星空と宇宙と命が繋がるお話し
手話も交えてLOVE+な時間

日時 2021年4月18日(日) 14:00-15:30 開場 13:30

会場 甲斐市双葉ふれあい文化館

山梨県甲斐市下今井230

出演

岩崎けんいち(歌)

高橋真理子(宇宙映像とお話し)

杉山悠美(手話)

チケット

おとな 1,500円 / 高校生以下 500円

(未就学児無料)

定員150名(通常の3分の1のお席になります)



チケット申し込みはメールで事前予約可能です。

件名に、フレンドシップライブ、本文にお名前、電話番号、チケット枚数 をお書きください。

info@hoshitsumugi.org

当日券の有無はウェブサイトでご確認下さい。お支払いは当日お願ひ致します。

当日のステージの様子をライブ配信(youtube/無料)します。アクセスは星つむぎの村のウェブサイトから) 感染対策について以下の事をご協力ください。・入館時の検温と手指消毒を必ずお願ひします。

- ・発熱時や体温不良の際には来館をご遠慮ください。
- ・マスクをご着用いただき、咳エチケットをお守りください。
- ・接触確認アプリ(cocoa等)をご活用ください。

主催:フレンドシップライブ実行委員会 甲斐市双葉ふれあい文化館 (公財)やまなし文化学習協会

問い合わせ:一般社団法人 星つむぎの村 <https://hoshitsumugi.org> tel: 0551-88-9027

岩崎けんいち フレンドシップライブ 2021

きみと星がひつようです



LOVE+ 光の錘 キッピスマキイク 笑顔の先進国 わらってよけんちゃん 必要な人 etc

Kenichi Iwasaki 岩崎けんいち iwa-ken.com

ぼくは山梨、東京を中心に活動するシンガーソングライターの「いわさきけんいち」です。
みんなに元気をわけてあげるために歌を作っています
本当は逆に元気をもらうことが多いのだけど...
歌を歌うことがぼくの仕事ですが絵を描いたり、福島の牛の世話をしたり、
カンボジアに仲間と学校を建てて毎年行ったり、

グッズを手作りしたり 想いを形にして手渡しを大切に目の前で起きてることを抱きしめています
音楽が聞こえてくるものに導かれ「ぼくの中のみんなに会いたい」そんな気持ちでいっぱいです
ぼくらが生まれた星の名前は「可能星」
ぼくらは「可能星人」
きっと、うまくいく！

星空と宇宙と命の繋がり



Mariko Takahashi 高橋真理子 宙先案内人

1997年から山梨県立科学館天文担当として、全国のプラネタリウムで類をみない斬新な番組制作や企画を行ったのち
2013年に独立、宇宙と音楽を融合させた公演や出張プラネタリウムを「とどける」仕事へ。2016年から仲間とともに
「星つむぎの村」を立ち上げ、2017年に法人化。本物の星空を見ることのできない人たちに星空を楽しんでもらう「病
院がプラネタリウム」プロジェクトでは、全国の病院からオファーがある。

一般社団法人星つむぎの村代表理事、山梨県立大学非常勤講師。
著書に『人はなぜ星を見上げるのか—星と人をつなぐ仕事』(新日本出版)
『星空を届けたい—出張プラネタリウムはじめました!』(ほるぶ出版)
『すべての人に星空を—「病院がプラネタリウム」の風景』(新日本出版)



手話で一緒にうわいましょう

Sugiyama Yumi 杉山悠美

山の都ふれあいコンサートや様々な場で手話語りの活動を広く展開。

甲斐乃和太鼓心臓会にも所属し和太鼓の演奏をしている。

現在は放課後等デイサービスの児発管として働いている。